

大岩峰ドライチンネを後にツアーは再びオーストリアへ向け北上し、ヨーロッパの避暑地ザルツカンマーグートへ。ザルツカンマーグートとは「塩の御料地」の意味で、嘗てこの地方の塩鉱はオーストリア帝国・ハプスブルグ家の直轄地で有った事に由来します。またこの地は「ザルツカンマーグート地方のハルシュタットとダッハシュタインの文化的景観」として世界遺産に登録されています。そしてツアーは最終目的地のザルツブルグへ。ザルツ(塩)ブルグ(城)は音楽家アマデウス・モーツァルト生誕の地で、この地も「ザルツブルク市街の歴史地区」として世界遺産に登録されています。



(シャーフベルグ 9/12 日)

○ザルツカンマーグート 1

イタリア/オーストリアの国境を越え、ハイリゲンブルート、フランツヨーゼフヘーエに寄ってからザルツカンマーグートへ。宿泊ホテルはハプスブルグ家が狩猟時の休憩場に使ったとかで結構趣が有ります。サウンドオブミュージックのロケ地シャーフベルグ、世界の湖岸で最も美しい街と言われるハルシュタット、ダハシュタイン山塊のコーザウ湖などへ 1 時間以内に訪れることができる便利なロケーション。言うなれば 1 週間ほどゆっくり滞在したいところです。



(ホテル・コーラ 9/13 日)

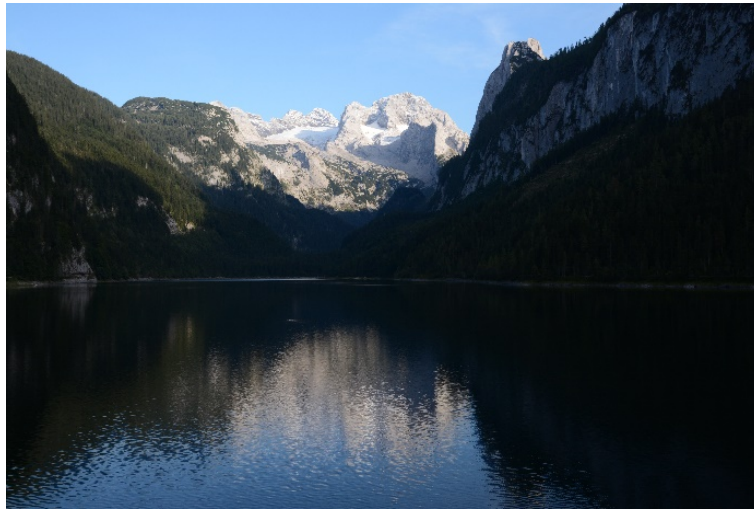


(ホテル・コーラ 9/13 日)



○ザルツカンマーグート2

今年のこの地は快晴に、何故か3年続けて雨だったので気分も爽快。朝9:15分 始発の蒸気機関車(SL)でシャープベルグへ登り中間駅までハイキング。お昼はハルシュタットの湖畔に見える教会脇のレストランで。締めはゴーザウ湖からケーブルで上がり展望台へ、ここには1881年8月18日カイザーのフランツ・ヨーゼフが訪れた事を印すモニュメントがあります。湖岸越しに見るダハシュタイン山塊は大正池越しの穂高連峰に負けず劣らず。否、世界的に有名なのでこちらが優っています。



(ゴーザウ湖 9/12 日)



○ザルツブルグ

昨日でザルツカンマーグートの景勝地訪問を大方終え、今日はゴーザウ湖を一周ハイキングしてから早めにザルツブルグへ向いました。この地は皆様ご存知のごとくモーツァルトと音楽の街。今年もホーエン・ザルツブルグ城内でディナー&コンサートを楽しみ、旅の最後を優雅な一時で締めくくりました。



(ホーエン・ザルツブルグ城 9/13 日)



(コンサート会場 9/13)



右上写真の交通渋滞はオーストリア/ドイツ国境のアウトバーン。シリアの難民はハンガリー、オーストリアを経てドイツへ向っていましたが、丁度前日からドイツの検問が始まったために起きたもの。内戦が終わり、彼らが平和に暮らせる日が来る事を願うばかりです。

次の天溪ツアーは所を北米のカナダへ移し「カナディアンロッキーとオーロラ 10 日間」をお伝えします。

記 天溪 赤沼